

株式会社悠心



リアルすご技 ここがポイント



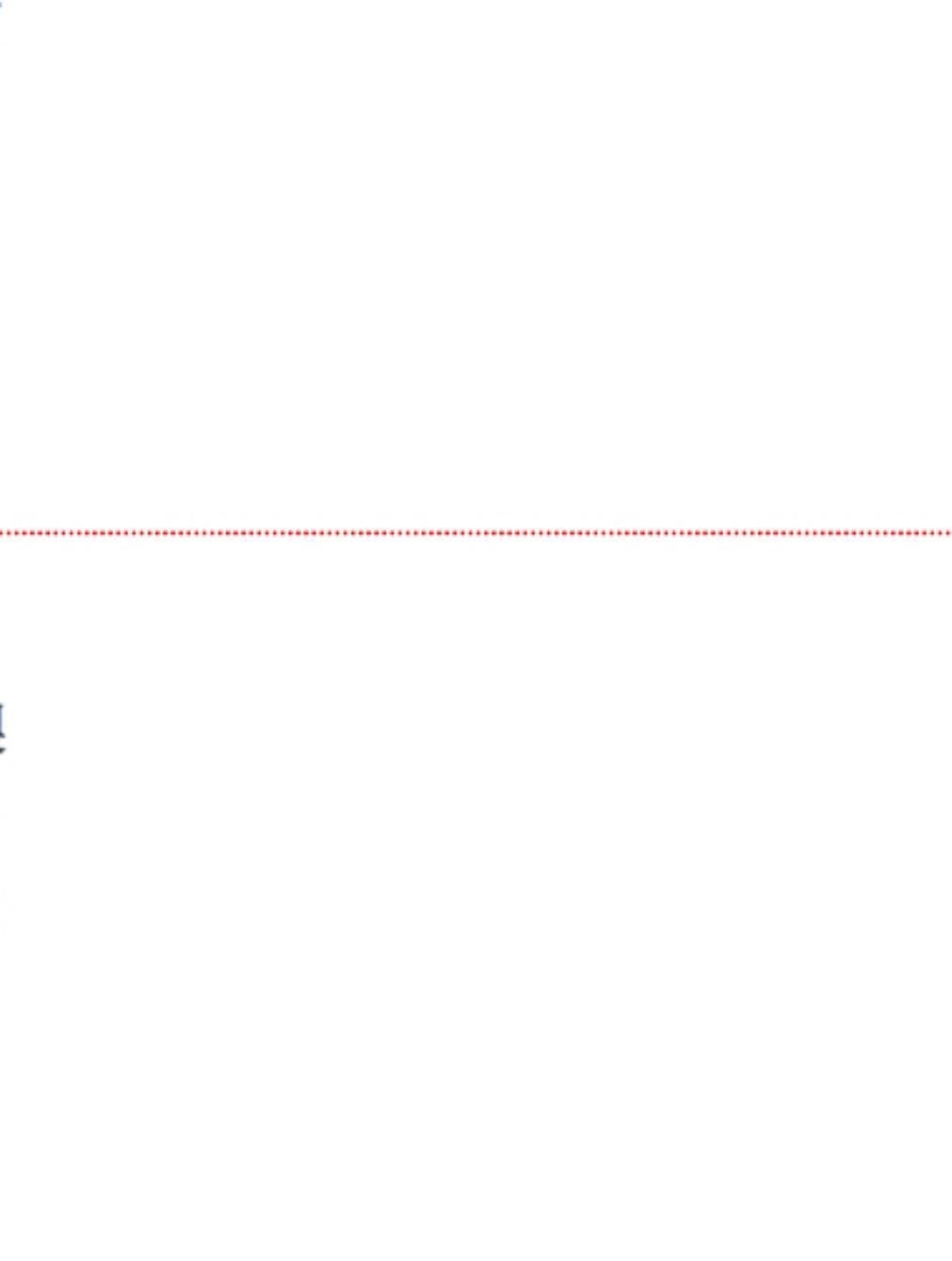
容器が食品を変える

悠心が作る食品容器のPID (pouch in dispenser) は、従来の食品を入れる容器とは大きく異なります。フィルムから作るPIDは、食品を空気に触れさせないので劣化にくくなり、おいしさを長時間保つことができます。



ハイブリッドPID

異なる樹脂を組み合わせたPIDは、液体食品容器に逆止弁を構成することができます。例えば、しょうゆ差しにすれば、1滴ずつ出しても液垂れがありません。



独自装置

悠心の製品を造る生産装置の全ては、悠心独自の設計によるものです。専用装置メーカーに依存すれば、同じ製品を他社でも作ることになり、そこで価格競争に陥ります。悠心独自の生産装置で独自製品を創る。これが悠心の基本です。



独自構造

悠心の製品は、その構造も独自です。従来の接着方法や接合材に頼らない独自の接着・接合方法を考案しており、他社の追随を許しません。



知財戦略も万全

悠心は、生産する製品の優位性もさることながら、製品や装置に関する知的財産権の取得にも注力しています。製品と知財の優位性で、悠心はますます成長し続けます。

多喜義彦が分析する企業の将来像

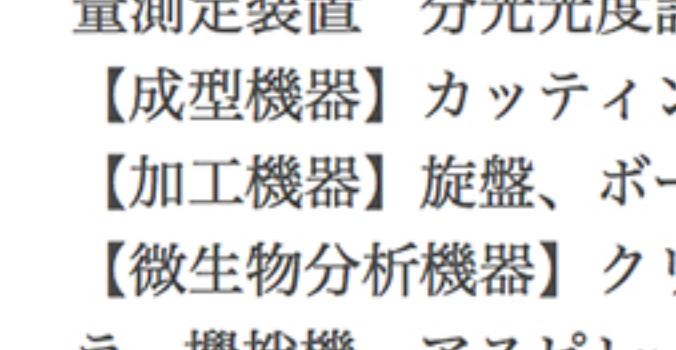
提案型企業

悠心は、食品メーカーなどの顧客から依頼された開発はないと言ってよいほど、その製品のはほとんどが悠心から提案して採用されたものです。さらに言えば、顧客も気付かない新しい機能や構造を提案するイニシアチブを維持しているのです。



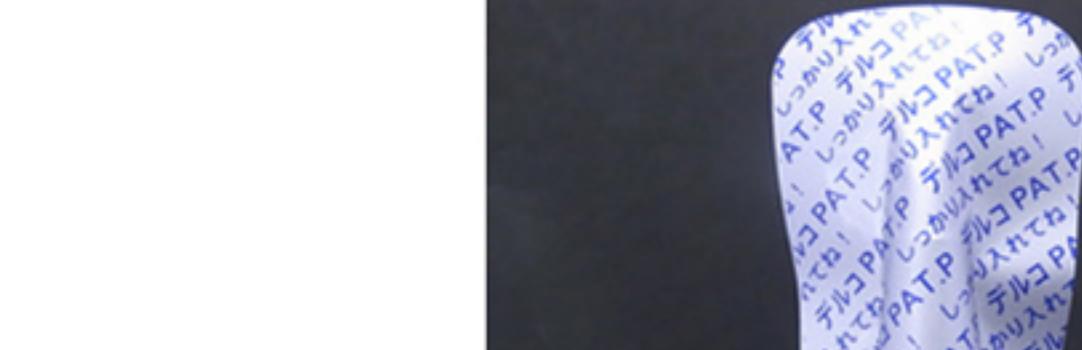
容器で食品が変わる

悠心のPIDは、食品業界を変えるほどのインパクトを与えます。食品そのものの鮮度保持や劣化防止を担保し、従来の容器とは全く異なる食品容器を提供します。



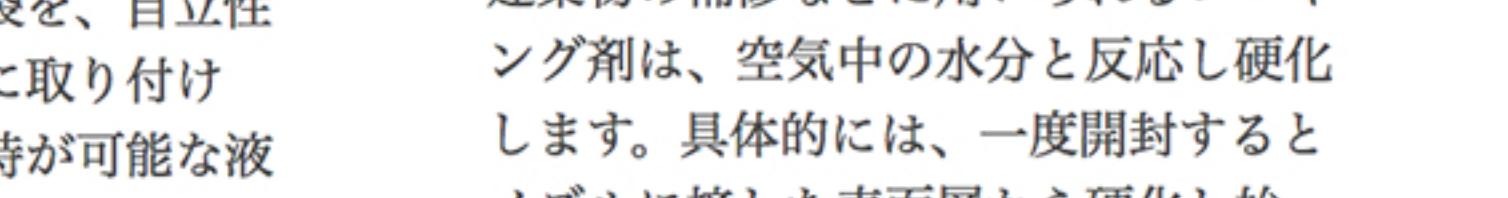
容器が果たす社会貢献

食品にとどまらず、悠心のPIDは様々な製品を収納し保護する容器です。サニタリー関連業界のほか、医療関係などの資材や薬剤が果たす役割を大きく変える、いわば社会を変えるほどの貢献を果たすでしょう。



業態を変えるチカラ

従来、容器に拘束されて活用できなかった素晴らしい性能を持つ資材や薬剤が、悠心の容器によって大きく変わります。それは、時に業態を変えるほどのチカラになります。



特許・受賞歴

Japan Venture Awards 2010
第36回発明大賞 発明大賞 日刊工業新聞社賞
第4回ものづくり日本大賞 優秀賞

事業・取扱商品

PID (Pouch In Dispenser)

逆止機能を持つ液体充填袋を、自立性を持たせるための外容器に取り付けた、長期にわたり鮮度保持が可能な液体包装容器です。

Delco

建築物の補修などに用いられるコーキング剤は、空気中の水分と反応し硬化します。具体的には、一度開封するとノズルに接した表面層から硬化し始め、内部に向けてその硬化が徐々に伝播していきます。そのため、期間を開けての再使用が困難となるのです。本製品は、そのような硬化を防ぐことを可能とする、気密性に優れたフィルムのキャップです。

FSS

納豆のタレのような液体小袋の品質は、シールの良し悪しに大きく依存します。現状は、生産後に1晩以上寝かせて保管することで、液漏れのような不良を検査しています。対して本製品は、リアルタイムでシール状態を観察し、NG判断を下すことを可能とする検査装置です。